

< 高校 2 年 >

- ① 1 学期 準教科書として岡本尚也著『課題研究メソッド よりよい探究活動のために』（啓林館）を用いて、第 2 章「リサーチ・クエスションの設定と仮説を立てるまで」、第 3 章「主な研究手法」、第 4 章「結果をまとめ、考察する」方法を学ばせた。その理解度、定着度を、本教科書を元に 1 学期末試験を高校教員が作成して測り評価した。その結果、学年平均が極めて高く（平均 88 点）、大変有効であったと感じる。



- ② 2 学期 同書の第 4 章「結果をまとめ、考察する」、第 5 章「研究内容をまとめ、発表する」に従って、研究要綱の作成手順や論文の基本的な構成、英文要綱作成のルール、プレゼンテーションの技法、ポスター発表の仕方・工夫を履修した。また、2 年生は全員が参加する海外グローバル研修（いわゆる修学旅行）においては、高雄女子高級中學との交流会で全員が英語での課題研究発表会を行った。なお、その際発表した研究内容は、前年度の海外グローバルコンテストにおいて発表されたものである。ただしその時はカナダの海外グローバル研修に行く者のみで行われたものであり、本研修においては全員が新しく班を形成し、分担して発表を行った。後述するコンピテンシー分析にも表れているが、その経験が英語のプレゼンテーション能力を上げたと感じる生徒もいたようである。また、2 学期期末試験では、自分が行ってきた課題研究についての説明を求める論述問題とした。その結果、ほぼ全ての生徒が説明を具体的に言うことができた。



生徒による佐野高校の紹介



生徒による寄贈品の紹介



生徒同士の交流の様子



生徒による研究のプレゼン

- ③ 3 学期 班ごとの課題研究成果物の ppt 形式ポスターに 3 分以内で音声データを録音して mp4 の動画形式で保存し、本校公式サイトから発信するための作業を行った。新型コロナウイルスの影響で 3 月については全く行うことができなかったが、全ての班が作業を終えることができた。